

開催日時：令和7年2月20日（木） 16時00分から16時15分まで

開催場所：A203-204会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、清水総務部長、林企画部長、小倉リニア推進部長、牧島リニア駅周辺整備担当参事、橋本市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、井田建設部長、岡本危機管理部長、佐々木上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、小室秘書課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

- 令和7年飯田市議会第1回定例会では熊谷教育長の再任提案が第1号議案となる。学園構想の推進や部活動の地域移行、新文化会館建設等重要案件について、引き続きお願いしたい。
- 予算審議に向けた準備に万全を期すこと。また、市民と話す機会も多いと思われるので、自身の部局だけでなく市の全体像を説明できるよう、当初予算の概要に目を通しておくこと。
- 本日は組織機構について議論する。組織を決定して人事を決めていくこととなるが、人員不足の状況もあり要望通りにいかないこともある。最終的に人事を固めていく際には、全体のバランス等を見て決めていくので、各部局には我慢をしていただくところもあるが、ご理解とご協力をお願いする。

<副市長>

- 水素のビジョンに係る組織体制については、庁内でプロジェクト体制を作って検討するが、役割を整理していく必要があると考えている。
- 財政課が、予算規模が大きくなっている要因について調査を行っている。自身の部局の状況をしっかりと把握すること。また、部長会で確認し合う機会を持つ予定である。

2 協議事項

(1) 組織機構の変更について

◇趣旨

- 組織機構の変更について協議する。

◇意見

(市民協働環境部長)

- ツーリズム振興室には課長級を配置するのか。

(人事課長)

- 商業観光課、ツーリズム振興室、遠山郷観光振興室のそれぞれへの課長級の配置を想定している。

(市民協働環境部長)

- 商業観光課の名称に「観光」が付いているが、観光の業務はツーリズム振興室が担当し、市民にとって分かりにくいのではないかと。

(市長)

- 現時点においては、商業観光課の課内室として2つの室を設置し、課長級を3人配置する。将来的に在り方の検討は必要だが、当面はこの形で整理している。

(市民協働環境部長)

- ・ツーリズム振興系の執務場所はどのようになるのか。

(産業経済部長)

- ・観光公社にある席はそのまま残し、係内で2カ所に分散する形となる。

◇協議結果

- ・提案の通り了承する。

3 その他、連絡事項

(建設部長)

- ・公共施設における設計について、早期に着手する案件は早めに相談をしていただきたい。
- ・工期の設定についても、安易に設定せず、相談をいただきたい。

4 閉 会